

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積(ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計(ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計(ha)	農業者数	貸付等予定面積合計(ha)		
安来地区	宮内	10	1	7.9	0	0	7.9	
安来地区	植田	60	5	53.3	0	0	53.3	受け手の後継者の確保状況等により経営の継続性を確認済み
西松井地区	西松井	40	2	34.4	1	1.1	35.5	
安来地区	久白	27	1	20.7	0	0	20.7	
論田地区	論田	30	1	25.7	5	2.4	28.1	
安来地区	穂日島	105	19	53.3	1	1.2	54.5	
安来地区	吉岡、野方、折坂、柿谷、清瀬、清井、九重、早田、佐久保、清水、宇賀荘、月坂	401	8	263.7	154	56.9	320.6	受け手の後継者の確保状況等により経営の継続性を確認済み
大塚地区	町、国服丸、茶屋、松実、殿川内、島木	149	1	115.8	25	7.8	123.6	
安来地区	垣半場、影平、永源寺、別所	73	2	24.2	65	24.6	48.8	
能義第2地区	赤崎、利弘、飯生	191	1	145.1	4	3.3	148.4	
安来地区	沢	56	3	41.8	0	0	41.8	
伯太地区	横山、的場谷	89	1	59.8	12	2.2	62	
安来地区	豊島	6	1	3.2	0	0	3.2	